臨地実習

母子看護(90時間)

次代を担う生育過程にある小児が健やかに生育していくためには保護者並びに妊産婦への適切な支援が重要となる。そのため母子看護の目的は、健康な次代の育成を担う母性の特徴を理解し、母子を一体としてとらえ、その生活過程を整えていくように援助することである。

出産後は正常な経過として進行性変化、退行性変化と全身に様々な特異的な変化が起こる。そのため異常も出現しやすい。母性実習では褥婦へのバイタルサイン測定や悪露交換時の介助の見学や実施を通して産褥期の正常な変化を捉え、入院中様々な育児指導や身体の復古にむけた日常生活の援助や退院後の母性の機能が健全に発揮されるように母とその家族へ向けた様々な指導・教育を学ぶ。母子看護で学んだ知識を活用し、安全・安楽に援助を実践する基礎的能力を養う内容とする。

保育園実習では、小児の成長・発達とその評価、遊びを通して小児の特徴を捉える。また、発達に応じた養護・環境調整・日常生活の援助を通して小児の成長を支援する方法について学ぶ内容とする。

小児の保健医療福祉施設実習では、施設の概要を知り、社会資源の活用や、保健医療チームの中での看護師の役割を学ぶ。また、健康障がいを持つ小児とのかかわりを通し、療育の実際、医療・福祉・教育の連携の実際を学ぶ。子どもが大人になるまでにはたえず成長発達を続け、健康・不健康を問わず年齢相応の世話が必要である。対象の特徴を理解し、あらゆる健康レベルの小児が健康に生活し、発達するための基礎的支援の方法を学ぶ内容とする。

<目 的>

周産期と新生児期の特徴を理解し、妊娠期、分娩期、産褥期、新生児期の正常な経過を正しく捉える観察力を身につけるための援助が実践できる能力を養う。

また、小児期にある対象の特徴を理解し、あらゆる健康レベルの小児が健康に生活し発達するための基礎的能力を養う。

<目 標>

- 1. 正常な妊娠・分娩・産褥及び新生児の経過を通し、周産期の生理的変化を観察できる。
- 2. 急激に変化する産褥の経過を観察できる。
- 3. 生命の誕生を通し、命の尊厳を原点とした倫理観と人間愛を身につける。
- 4. 小児との関わりを通し、発達の特徴を理解し、あらゆる健康レベルの子どもと関わる際の支援の在り 方について理解する。

教育内容	科 目 名	時間数
母子看護実習	産科クリニック実習	4 5
	保育園実習	1 8
	児童発達支援センター実習	9
	心身障害児医療福祉総合施設実習	1 8
	小計	9 0

科目名		<u> </u>	母子看 資料クリニ			DP1、D	P2、DP3		;	看護高等課程
学年	2年	分野	専門 臨地実習 母子看護	時間数	45 時間	科目 責任者	専任 教員	担当教員	専任教員	
科目 概要	母性看護実習での女子学生の実習では、女性生殖器の診察や出産、乳房マッサージなど場面などの見学や、育児支援に向け家族の様々な情報を知り得る事となる。看護師の関わりを通し、羞恥心やプライバシーの配慮、守秘義務など母性看護に求められる態度を考えながら学ぶ。また、男子の母性看護実習は学内での実習となるが、事例を活用するなどシミュレーション演習を通して正常な経過を正しくとらえ、異常に気付くことができる観察力を身につけ、妊婦体験・育児体験や、出産の映像鑑賞を通して母性看護に求められる態度や命の尊厳について考え、母性看護が実践できる基礎的能力を習得する。 1. 妊娠・産褥・新生児の経過を、指導者の助言を受けながら安全・正確に観察することができる。									
到達 目標	2. 正常 学・	な分娩 実施す	・産褥及び親 ることができ	f生児の経済 きる。		化が順調に	=進むよう	な援助を	指導者の指示	さる。 を受けながら見
		実習場	所			授業内容			形態	担当教員
	病棟・			実実実実実実を対しています。	細:病棟・外 備、環境整備、 ク・検温など の同意を得らる	00 (実習 a ス グ ル 新 療 ま ラ サ ープ ・	時間 9 時間 9 時間 6 年 人 で 技 護 助 養 かみの 術 師 娩	科麻酔科 間の クリング 活 活 行 さ 活 行 う の	: む す	専任教員 -
基準	総合評出席状	価で 100 況と実習) 点となる。 習への 参加態	態度、行動な					-	いか 30 点) の ツクに基づき、
方法 一数科書						時に提示す	- -る。また	、適宜資料	料を配布する。	
教科書 必要な参考書や教科書は実習オリエンテーション時に提示する。また、適宜資料を配布する。 受け持ち実習ではないため母性を育む支援をとらえるためには、母子の関わっている場面、育児指導の場面など積極的に見学する。入院期間の短縮に伴い、個々に計画的に行われているため、対象の情報収集、指導者への積極的なアプローチが不可欠となる。分娩や母性特有の処置を見学するうえでは、妊婦の許可がある場合のみ見学や実践が可能となる。羞恥心やプライバシーへの配慮、守秘義務、命の重み、など母性看護に求められる態度を考え感謝して臨む。										

					T					
科目名	母子看護				DP1、D	P2、DP3			<u> </u>	看護高等課程
17 11 11			DP5、DP6			有				
学年	2 年 分野		時間数	18 時間	科目責任者	専任 教員	担当教員		専任教員	
	保育園では	■ 母子看護 :、健康な小児	 !と接するこ	ことで年齢に応	<u> </u> なじた発達	 を理解し	小児	の成長	・発達と	 その評価、遊び
科目	を通して小児	の特徴を捉え	.る。また、	発達に応じた	た養護・環	環境調整•	日常生	活の援	助を通し	て小児の成長を
概要		支援する方法について学び、あらゆる健康レベルの子どもと関わる際の指標を持ち、小児看護が実践できる 基礎的能力を習得する。								
			発達に応し	こた遊びや生活	舌習慣獲得	骨に向けた	関わり	を通し	、子ども	の発達段階の特
到達		ことができる		トギ羽煙の猫	ョーウルナ	- +空	道孝の	+ └- ≠	立けかぶ	ら実践すること
目標	ができる。	1回が11年1~115 し	/に基本的5	E/百百1貝07後1	寸(⊂ 円() / ;	- 抜助で拍	等句の	担小で	文リなか	り天成りること
	3. 子どもの行	動観察を元に	、安全な理	環境を考え、何	建やかな反	長・発達	に向け	た支援	を考える	ことができる。
	実習均	易所		:	授業内容				形態	担当教員
			実習期間	保育園内(2	2日間)					
			実習時間:	8:30~16:	00(実習	時間 9 時間	1)			
			実習先:-	-般社団法人	唐津東松	浦医師会				
			†	こんぽぽ保育	袁					
			実習方法:	: 学生 4~6 名	を1グル	ープとし、	2 日間	の保		
	保育園		育園実習る	を行う。					実習	専任教員
			実習の詳終	囲: ひよこ組	(0~1	歳児)、う	さぎ組	(1		
			歳児)、ぱ	んだ組(2歳	児)、こあ	5ら組(3)	歳児)、	き		
			りん 組(4・5歳児)	の各クラ	スに分かれ	実習を	を行		
			う。子ども	が昼寝の時間	間は、視聴	態覚教材を決	活用し	言語		
			や社会性の	0発達につい	て考える。					
			詳細は実習	習要項を参照で	する。					
評価	母子看護実習	4か所(病棟	・学内 50	 点、保育園 20	点、から	つ医療セン	ノター	・から	 つ学園く∤	ょん 30 点) の
基準	総合評価で1	00 点となる。								
評価		習への参加態 オの内容等も			評価する	。パフォー	-マン	ス課題、	、ルーブリ	リックに基づき、
方法	ハートノオリ	1 の内谷守も	一下で 口 口 二十二	⊤Ⅲで11フ。						
教科書	必要な参考書や教科書は実習オリエンテーション時に提示する。また、適宜資料を配布する。									
-	対象クラスを中心に既習した学習が必要となるため、自己にて積極的に学習を行うことが必要となる。ま 履修上の た保育園実習は短期間に子供、指導者との関係構築が課題となる。モデルとなる保育士をまねた行動や園 注意点									

THE P	母子	看護	DP1、DP2		-	£-#			
科目名	児童発達支援	センター実習	DP5、DP6		7	看護高等課程			
学年	専門 2 年 分野 臨地実習 母子看護		科目 専任 責任者 教員	担当中	任教員				
科目概要到達目標	る。どちらも自立生活をれ合いを通して、障害児れまでの既習知識を活用どもが健康に生活して発力。各施設のオリエンテー2、子どもとの関わりは指	を理解し、子どもが健康に して発達段階を踏まえた。 達するための支援とは何か ションから障がいを持つ 導者の指示を受け、子ど	創作活動、余暇の提 こ成育していくため 生活面の自立支援が かを考え、小児看護 子どもの成育を支え もを尊重しながら関	供などが行れ の生活支援 ? どのように? が実践できる る施設の概 !わることが・	つれており、 を中心に学び うわれている 基礎的能力 要を捉える できる。	. 障害児との触 びを深める。こ るかを捉え、子 力を習得する。			
口惊	3. 障がいを持つ子どもが			ついて探求		10 VV #L 🖂			
	実習場所		授業内容 		形態	担当教員			
	児童発達支援センター 放課後等デイサービス	実習期間:センター内 実習時間:8:30~16: 実習先:社会福祉法人 からつ学園 実習方法:行うと知識を行う。 学児対象)と、放課後 に分かれて実習を行う。 実習の詳細:指導者の 持つ子どものとの関わり 認識しながら、健やかっ える。 詳細は実習を参照。	00 (実習時間 9 時間 5	・ 支援施設 日間の施設 よん 学児対象) 障が 段階 発達を	実習	専任教員			
評価	母子看護実習4か所(病	東・学内 50 点、保育園 20)点、からつ医療セン	ンター・から	つ学園くれ	よん30点)の			
基準	総合評価で 100 点となる								
評価 方法	出席状況と実習への参加態度、行動などで総合的に評価する。パフォーマンス課題、ルーブリックに基づき、ポートフォリオの内容等も総合的に評価を行う。								
教科書	教科書 必要な参考書や教科書は実習オリエンテーション時に提示する。また、適宜資料を配布する。								
履修上の 対象児の多くは知的障害児であり自立生活を営むために必要な訓練や創作活動が行われている。 1 日実習であり、初めに概要説明を通し対象児の特徴、関わる際のポイントを伝えられるため、指導者の 注意点 見守りや指示を受け関わる。									

利日夕		母子看護 DP1、DP2				=	看護高等課程			
科目名	心身障害児医療福祉総合施設実習					DP5、DP6			1	
学年	- ' '' - '	専門 臨地実習 母子看護	時間数	18 時間	科目 責任者	専任 教員	担当教員	専任	£教員	
科目概要	心身障害児医療福祉総合施設である医療福祉センターは、障害児者を受け入れる福祉と医療の両面を併せ 持つ施設である。小児外来や入所児の医療処置など、小児を対象にした医療施設の特徴や小児看護の特殊技 術を学ぶことができる。看護者はそのケアによって子どもの最善の利益が守られているかを常に考えること が求められる。先に終了している保育園実習での学びを活かし、障がいを持つ小児とかかわりを持ちながら、 子どもを尊重して関わることができているか常に自分を振り返りながら小児看護が実践できる基礎的能力を 習得する。 1. 各施設のオリエンテーションから障がいを持つ子どもの成育を支える施設の概要を捉えることができる。									
到達 目標	2. 子どもとの関	わりは指導	尊者の指示	を受け、子ど	もを尊重し	しながら関	わること	こがで	きる。	ことかじざる。
口际	3. 障がいを持つ 実習場所		建やかに成っ		めの支援の 授業内容	の在り方に	ついて打	架求で	<u>きる。</u> 形態	担当教員
	人口物川		⇔ 33₩88	: 施設内 (2 E					117 ies	卢 马秋英
			212777		- 11-27	時間 9 時間	∄)			
			実習時間:8:30~16:00 (実習時間9時間) 実習先:社会福祉法人 佐賀整肢学園							
				いらつ医療福祉						
	 実習方法:学生 10 名を 1 グループとし、2 日間の施設									
			内実習を徇	うう 。						
	病棟			冊:小児外来、 等の見学、					実習	専任教員
		学・就学)等の見学、概要説明を受け、小児を取り巻 く医療環境や安全対策の実際を知る。また、								
			放課後等于	デイサービス	事業、就園	見のバス	送迎、夏	休		
			み期間中の	の学童と宿題々	への支援を	通して関	わりを持	Ē		
			ち、学童丼	期の教育支援(の大切さ、	医療と教	育の連携	Ē.		
			児の療育に	こ向け、多職科	重がチー∠	ムとなり働	いている	場		
			を体験し	学ぶ。						
			詳細は実習	習要項を参照 で	する。					
評価	母子看護実習4点	か所(病棟	・学内 50	点、保育園 20)点、から	つ医療セン	ノター・	からつ)学園くれ	よん30点)の
基準	総合評価で 100 点									
評価 方法	出席状況と実習への参加態度、行動などで総合的に評価する。パフォーマンス課題、ルーブリックに基づき、ポートフォリオの内容等も総合的に評価を行う。									
教科書	必要な参考書や教科書は実習オリエンテーション時に提示する。また、適宜資料を配布する。									
対象は健康障がいを持ち、通園・通学中の小児である。保育園で学んだ発達段階の特徴を踏まえ、疾患を 履修上の 持つ小児に対する学習が必要となるため、自己にて積極的に学習を行って臨む。 対象に対象児の特徴、関わる際のポイントを伝えられるため、指導者の見守りや指示を受け関わる。										